

第五次千葉県障害者計画に対する意見（パブリックコメント／相談支援分野）

資料1-2

	意見・要望要旨	修正案	県の考え方 (修正理由・考え方等)
1	相談支援アドバイザーの役割、どういう方がなるのかなどがよく分からないので、説明、実績等を記載して欲しい。	○千葉県相談支援アドバイザー 地域における相談支援体制整備の推進や市町村協議会の活性化などを目的として、障害者支援に高い見識を有する者等を千葉県相談支援アドバイザーとして登録している。市町村からの依頼に基づき、県がアドバイザーを派遣、助言している。	「用語の説明」において、記載いたしました。
2	相談支援専門員の養成研修を受講者が計画相談支援に従事できるよう、より実践的な内容にするとともに、相談支援専門員に対する報酬の見直しを国に求めて欲しい。	(修正なし)	既に計画の中で対応しているところです。 相談支援従事者養成研修の内容は適宜見直しを行っており、相談支援事業に係る報酬の見直しについても計画にて記載しているとおりです。
3	地域においてさまざまな相談支援の仕組みがあるが、これらの活動の連携及び地域住民等との交流を進めて欲しい。	(修正なし)	御意見を参考に、計画を推進してまいります。
4	人間生活のための横断的な相談支援のために必要なのは、パーソナルサポーター的な人材。社会的困難のある自閉症者には特に必要。	(修正なし)	御意見を参考に、今後とも相談支援の充実に向けた検討を進めてまいります。
5	千葉県発達障害者支援センターと地域相談支援機関との役割分担の具体的な方向性を示して欲しい。	(修正なし)	現在、県総合支援協議会相談支援専門部会において検討しているところです。
6	ピアサポートに含まれるかもしれないが、先に障害をもった人が後から障害をもった人を支援するメンター制度が設けられたらもっと良いと思う。	(修正なし)	御意見を参考に、計画を推進してまいります。
7	相談支援事業所、相談支援専門員の力量の差を無くすために、相談支援従事者養成研修のアセスメントを行って欲しい。	(修正なし)	御意見を参考に、計画を推進してまいります。